

厚生労働省 新規学卒就職者の離職状況 2020年(令和2年)3月卒業者

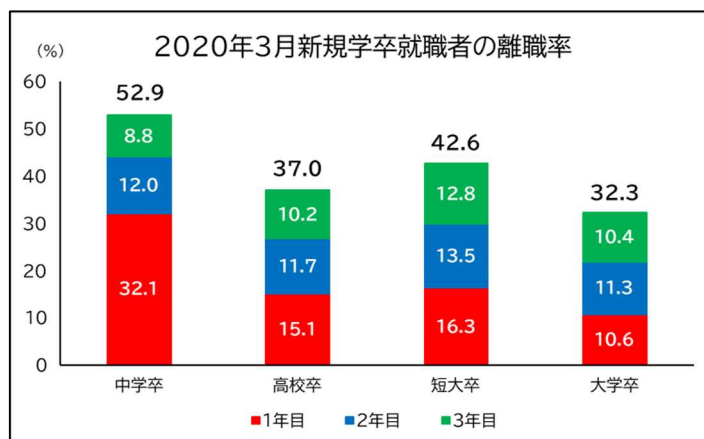
厚生労働省は、2022年(令和2年)3月に卒業した新規学卒就職者の離職状況を取りまとめました。

就職後3年以内の離職率は、中卒者が52.9%(前年度比4.9ポイント減)、高卒者が37.0%(同1.1ポイント増)、短大等卒者が42.6%(同0.7ポイント増)、大卒者が32.3%(同0.8ポイント増)となりました。

事業所規模別3年以内離職率では、高卒・大卒ともに、規模の大きな事業所ほど低く、規模の小さな事業所ほど高いことが分かる。産業別3年以内離職率では、高卒・大卒ともに「宿泊業、飲食サービス業」が最も高く、「生活関連サービス業、娯楽業」が続く。離職率の高い上位5産業は、高卒・大卒ともに変わらない結果となった。

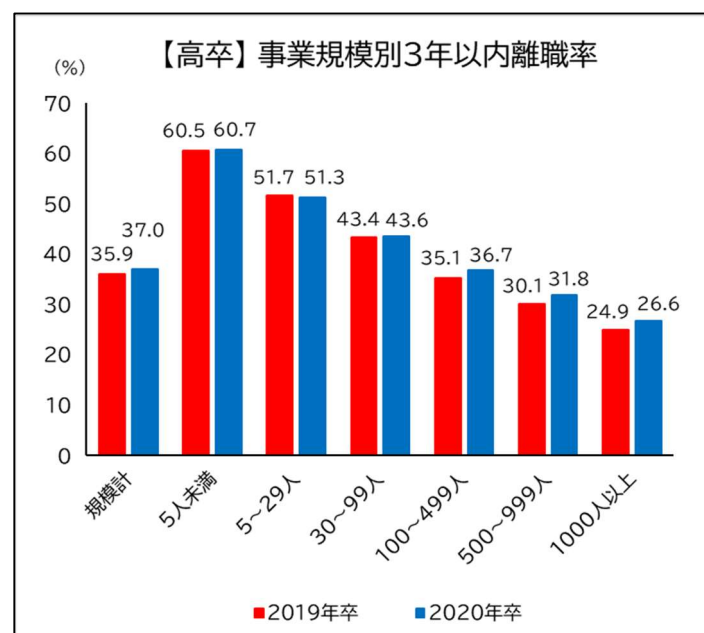
【新規学卒就職者の就職後3年以内離職率】 カッコ内は前年差増減

中学卒	52.9%(▲4.9P)
高校卒	37.0%(+1.1P)
短大等卒	42.6%(+0.7P)
大学卒	32.3%(+0.8P)



【新規学卒就職者の事業所規模別就職後3年以内離職率】 カッコ内は前年差増減

事業所規模	高校	大学
5人未満	60.7% (+0.2P)	54.1% (▲1.8P)
5~29人	51.3% (▲0.4P)	49.6% (+0.8P)
30~99人	43.6% (+0.2P)	40.6% (+1.2P)
100~499人	36.7% (+1.6P)	32.9% (+1.1P)
500~999人	31.8% (+1.7P)	30.7% (+1.1P)
1,000人以上	26.6% (+1.7P)	26.1% (+0.8P)

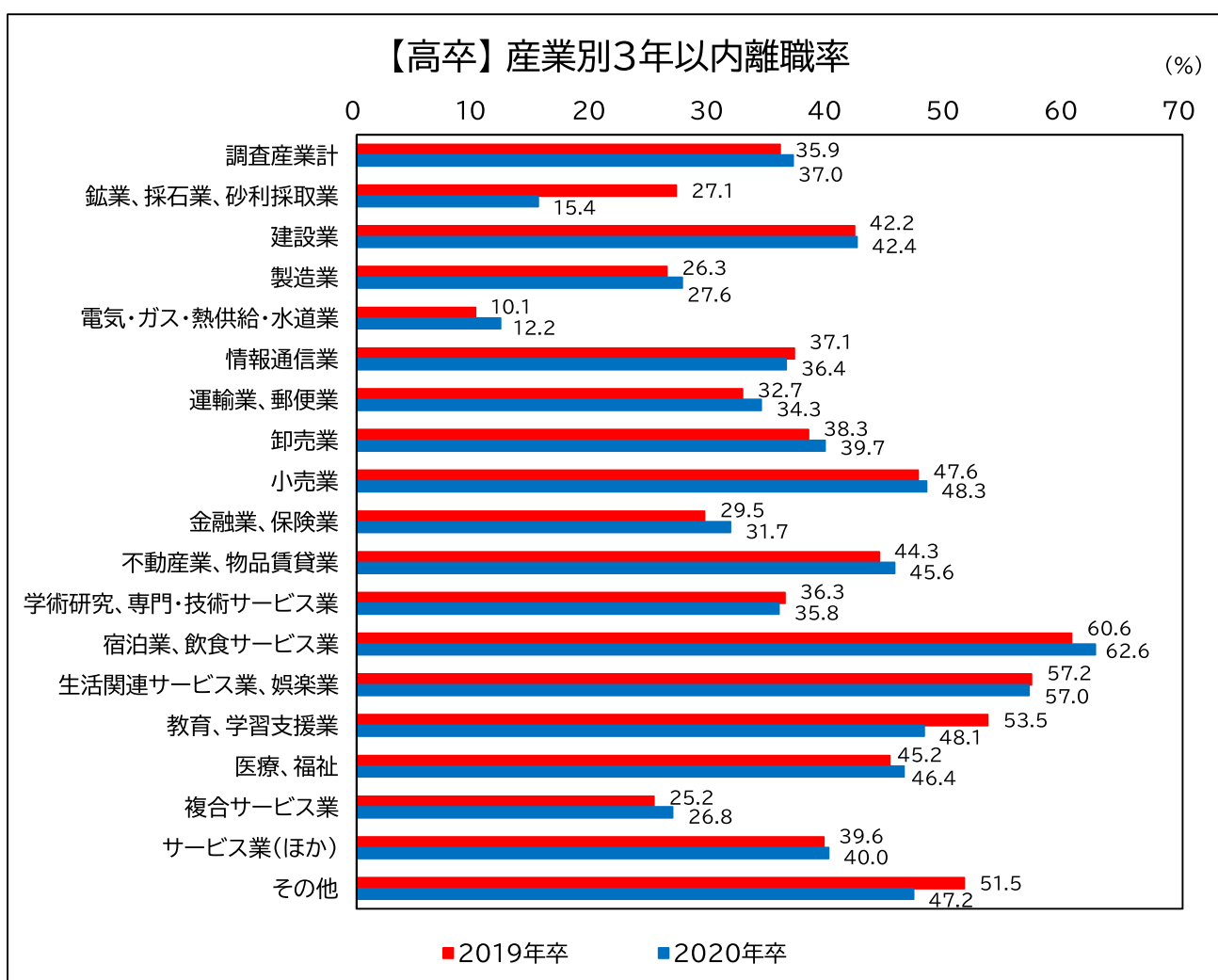


※ グラフは高卒者卒年度別

【新規学卒就職者の産業別就職3年以内離職率（離職率の高い上位5産業）】 かつこ内は前年差増減

高校		大学	
宿泊業、飲食サービス業	62.6% (+2.0P)	宿泊業、飲食サービス業	51.4% (+1.7P)
生活関連サービス業、娯楽業	57.0% (▲0.2P)	生活関連サービス業、娯楽業	48.0% (+0.6P)
小売業	48.3% (+0.7P)	教育、学習支援業	46.0% (+0.5P)
教育、学習支援業	48.1% (▲5.4P)	医療、福祉	38.8% (+0.2P)
医療、福祉	46.4% (+1.2P)	小売業	38.5% (+2.4P)

※ グラフは高卒者卒年度別



【高卒就職者の3年以内離職率の推移】

